

団体名 治田小学校学校安全ボランティア

設立年	平成 21 年	構成員数	54 名	活動地域	治田小学校通学区域内
地域の特徴と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校区が広く、かなりの距離を歩いてくる通学する児童がいます。 ・ 通学路の途中、人家の少ない場所があります。 ・ 平成 21 年 1 学期に、校区内で不審者情報が 2 件あり、児童の安全確保の気運が高まり発足することになりました。 				
活動 P R	<p>〈活動の特徴〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登下校の見守りやパトロール活動を行っています。 ・ 治田小育友会 (PTA) ・ 祖父母、治田老人クラブ地区会長、学校評議員等から構成されています。 ・ 活動としては、「できることを」「できるときに」「できる範囲で」がモットーです。 				
	<p>〈年間の主な活動内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月に打ち合わせ会 (昨年度の総括と本年度の計画) と、全校集会で会員を児童へ紹介しています。 ・ 年間を通して、下校を中心に、都合の良い日にパトロールや街頭指導をしています。 ・ 毎年、PTA では、1 年生の保護者に車のダッシュボード用「子どもを守るパトロール」プレートを配布しています。 ・ 始業式と終業式の下校時には、学校から一緒に歩いたり、街頭指導をしたりしています。 ・ 11 月に中間総括として、会員の意見を集約し、活動にいかしています。 ・ 日常生活において、パトロールキャップやベストを着用し、啓発に努めています。 				
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ パトロールや街頭指導を始めてから、校区内において、不審者情報が寄せられていません。 ・ ボランティア会員が、防犯だけではなく、あいさつも、大人から見本を示していこうと行動し、地域みんなで児童を育てようという言動があります。 				
現在の活動課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共働きの家庭が多く、保護者の会員の増加が難しい現状にあります。 				